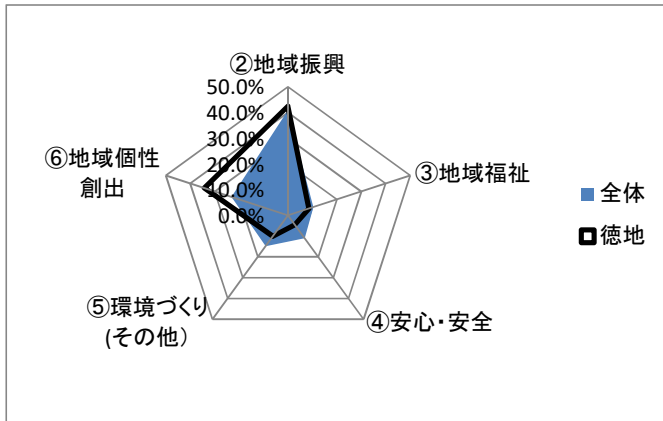


徳地地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和4年度)

■地域の情報

地域人口	4,718人	自治会数	122
世帯数	2,151世帯	自治会加入率	96.6%

※数値は、令和5年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	13,940,000 円
交付金決算額	13,940,000 円
その他収入	158,681 円
交付金決算額／配分額	100.0%

各分野の決算

①協議会運営	8,305,681 円
②地域振興	2,460,793 円
③地域福祉	495,653 円
④安心・安全	266,892 円
⑤環境づくり(土木工事)	円
⑤環境づくり(その他)	586,238 円
⑥地域個性創出	1,983,424 円
決算総額	14,098,681 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

いつまでも暮らしたいまち とくぢ ～人・絆・支え合いのまちづくり～

■総括

第3次徳地地域づくり計画に基づき、「いつまでも暮らしたいまち とくぢ ～人・絆・支え合いのまちづくり～」をテーマに事業を展開しました。コロナ禍で夏まつりなど主要な行事が中止になりましたが、地域内の情報交換や連携の成果として、地区ごとの小さな花火大会の実施やイルミネーションの実施拡大など時代のニーズに合わせた取り組みができました。今後も情報交換や連携を深め、引き続き地域課題の解決に取り組んでまいります。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局人件費、事務費、事務局備品購入費
② 地域振興	新たな公共ニーズへの対応、情報発信、体育・文化・教育支援事業、センターまつり事業、自治会・地域活動支援事業
③ 地域福祉	健康増進活動事業、福祉活動支援事業、除雪サービス事業
④ 安心・安全	防災体制の確立・支援事業、地域防犯事業、高齢者見守り事業、交通安全啓発事業
⑤ 環境づくり	環境美化事業
⑥ 地域個性創出	ふるさとイベント事業

■重点的に取り組んだ事業

	事業名	新たな公共ニーズへの対応	決算額	458,820円
	目的	問題解決に向けた先進地視察や話し合いの場づくり		
	実施内容	①徳地の公共交通を考えるプロジェクト(交通PJ)【徳地】 ②地域交流スペース活用プロジェクト(交流sPJ)【徳地】 ③先進地等への視察【徳地、出雲、八坂、柚野、島地】		
	実施時期	①令和4年4～9月、11.12月、令和5年3月 ②令和4年8～11月 ③令和5年3月		
	参加人数	①78名 ②8名 ③延べ82名		
①	成果	①再編された徳地生活バスの検証や、利用促進活動(徳地生活バスクーポンの配布、小中高生とのベンチ共同制作、徳地生活バスを利用した介護予防企画)を実施 ②活用についての協議、地域交流スペース周知チラシの配布 ③【徳地】小中一貫教育(防府市)、【出雲】ボランティアによるまちづくり(萩市)、【八坂】空き家活用(阿東)、【柚野】他地域協議会との情報交換(秋穂)、【島地】住民共助の支え合い活動(萩市)		
	評価	活動を通じて様々な団体や人との交流が生まれ、課題解決のヒントを得ることができた。		
	今後に向けて	①安心した暮らしのための移動手段づくりを継続したい。 ②地域交流スペースイベント等の企画をリーダー育成に繋げたい。 ③地域課題に合った研修を行っていききたい。		
	事業名	ふるさとイベント事業	決算額	1,983,424円
	目的	コミュニティの基盤強化に向けた地域への愛着心の醸成		
	実施内容	①徳地フェスティバル【徳地】 ②地区夏まつり物品の整備等【出雲・島地・柚野】 ③イルミネーションの設置【出雲・八坂・島地】 ④花火【出雲・八坂・柚野・島地・串】 ⑤レノファと地域の夏まつり【八坂】 ⑥歴代広報誌の掲示【徳地】		
	実施時期	①11/6 ②中止 ③12～1月 ④8～12月 ⑤8/6 ⑥11月～		
	参加人数	①3500人 ③延べ207名 ④延べ来場1800名 ⑤来場1000名		
②	成果	(成果)①今年度も開催が危ぶまれたが、実行委員会等で協議を重ね、コロナ対策を講じて3年ぶりに開催することができた。 ③年々エリアが拡大しており、今年度は新たに島地でイルミネーションを設置した。 ④花火大会実行委員会が徳地花火大会を5地区で実施するという事で各地区において協力した。 ⑤維新みらいふスタジアム場外でレノファと地域が作る「縁日」に参加、地域紹介ポスターを貼り、菓子やくじを販売。 ⑥徳地地域複合型拠点施設の供用開始に合わせ、徳地町施行から廃止までの広報誌を合計60mにまとめたものを、徳地地域交流センター廊下に掲示した。		
	評価	(評価)コロナ禍で3年連続で夏まつりが中止となり、地域イベントを開催するためのノウハウや人材に不安が出ていた。5地区それぞれでの打ち上げ花火の実施に各地区で関わる中で、役割分担等に課題は残ったが、住民の笑顔が地域リーダーの自信になり次年度への意欲となった。更に新たなリーダー育成にも繋がった。		
	今後に向けて	役割分担や担い手等課題もあるが、継続実施に向け調整していきたい。		
	事業名	情報発信	決算額	1,853,800円
	目的	コミュニティの基盤強化に向けた地域住民同士の繋がりづくり		
	実施内容	①地域広報誌「ふるさととくち」の作成・発行【徳地】 ②分館と協働での分館だより作成・発行【島地】 ③地域づくり協議会だよりの作成・発行【徳地・出雲】 ④ゆたかな串を育てる会会報の発行・配布補助【串】		
③	実施時期	①毎月 ②隔月 ③7月、10月、12月、3月 ④3月		
	参加人数			
	成果	①A4版6pの広報誌を2,900部発行 ②A3分館だよりの1/6ページを作成し、100部発行 ③A4で2400/1100部発行 ④地区内及び提出者にも配布		
	評価	地域への効果的な情報発信で、地域活動への参画意識を図ることができた。		
	今後に向けて	より良い情報発信のため、研修等も実施していきたい。		